

HP OpenView Performance Insight

RMON ETHERNET STATISTICS REPORT PACK

バージョン 3.0

リリースノート



ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 当社は、本書に関して特定目的の市場性と適合性に対する保証を含む一切の保証をいたしかねます。
3. 当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した直接損害、間接損害、特別損害、付随的損害または結果損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 本製品パッケージとして提供した本書、CD-ROM などの媒体は本製品用だけにお使いください。プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

本書には著作権によって保護される内容が含まれています。本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

All rights are reserved.

Restricted Rights Legend.

All rights are reserved. No part of this material may copied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

Use, duplication or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.227-7013 for DOD agencies, and subparagraphs (c)(1) and (c)(2) of the Commercial Computer Software Restricted Rights clause at FAR 52.227-19 for other agencies.

HEWLETT-PACKARD DEVELOPMENT COMPANY, L.P.
United States of America

Copyright Notices.

© Copyright 2003–2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

No part of this document may be copied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of Hewlett-Packard Company. The information contained in this material is subject to change without notice.

商標

OpenViewは、Hewlett-Packard Companyの米国の登録商標です。その他の製品名は、それぞれの商標またはサービスマーク所有者の財産であり、これによって承認されています。

目次

範囲	4
関連ドキュメント.....	4
パッケージの概要	5
使用上の注意	5
パッケージの履歴	6
サポート対象の DataPipe.....	6
このリリースでの機能強化	7
機能強化.....	7
バグ修正	7
既知の問題	8
インストールと設定	9
コア製品の前提条件.....	9
パッケージの前提条件	9
デモパッケージ.....	9
バージョン 3.0 へのアップグレード.....	9
テクニカルサポート	11

範囲

このドキュメントでは、パッケージの内容、インストール、最新の機能強化、バグ修正、および既知の問題について説明しています。

関連ドキュメント

- 1) 『RMON Ethernet Statistics 3.0 リリースノート』
- 2) 『RMON Ethernet Statistics Report Pack 3.0 ユーザーガイド』
- 3) 『Interface Reporting Report Pack 4.0 ユーザーガイド』
- 4) 『Interface Discovery Datapipe 2.0 ユーザーガイド』
- 5) 『Interface Reporting ifEntry Datapipe ユーザーガイド』
- 6) 『Common Property Tables 3.0 ユーザーガイド』

ユーザーガイドは次の外部サイトからダウンロードできます。

http://ovweb.external.hp.com/lpe/doc_serv/

製品の一覧が表示されます。[Reporting and Network Solutions]まで下にスクロールします。

パッケージの概要

RMON Ethernet Statistics Report Pack は、RMON I MIB からの拡張されたイーサネットアカウントリング情報を追加することによって、Interface Reporting を補完します。MIB には次に関するデータが格納されます。

- パッケージタイプ — ブロードキャストまたはマルチキャスト
- パケットサイズ — 65 未満 65~127 128~255 256~511 512~1023 1024~1518
- エラーカウント — 配列、ジャバ、フラグメント、過小サイズのパケット、および過大サイズのパケットを原因とするエラー

このパッケージには、次の 2 つの管理レポートを含む合計 8 つのレポートが含まれています。

- ドロップイベント
- インベントリ

次のレポートは、準リアルタイムレポートおよび履歴レポートとして使用できます。

- ブロードキャスト/マルチキャスト
- パケットサイズの分布
- エラー

このパッケージではインタフェースの再インデックス化と指定インスタンスポーリングがサポートされています。

使用上の注意

カスタム属性の準備と分散環境でのこのパッケージの配布については、『*RMON Ethernet Statistics Report Pack ユーザーガイド*』を参照してください。

パッケージの履歴

バージョン	変更の概要
1.0	初回リリース
2.0	(1) プロパティのインポートと更新を行うためのユーザー入力フォームを追加。 (2) OVPI 4.6 のオブジェクト管理機能を利用するためのオブジェクトモデル定義を追加。 (3) OVPI 4.6 の管理コンソールのパラメータフィルタ機能を利用するためのプロパティパラメータを追加。 (4) 前のバージョン 1.0 からバージョン 2.0 にアップグレードするためのアップグレードパッケージ 2。
3.0	(1) OVPI 5.0 のサポートを追加。 (2) Oracle データベースソフトウェアのサポートを追加。 (3) カスタム属性を準備するための、プロパティのインポート/エクスポートディレクトリを変更。

サポート対象の DataPipe

RMON Ethernet Statistics Report Pack は次の DataPipe でサポートされています。

- RMON Ethernet Statistics Datapipe

このリリースでの機能強化**機能強化**

RMON Ethernet Statistics Report Pack バージョン 3.0 では、Oracle と Sybase の両方のデータベースソフトウェアがサポートされています。

バグ修正

バージョン	バグ番号	説明
1.0	N/A	N/A
2.0	N/A	N/A
3.0	N/A	N/A

既知の問題

既知の問題はありません。

インストールと設定

『*RMON Ethernet Statistics Report Pack ユーザーガイド*』では、パッケージのインストール手順と、パッケージを分散環境で運用するための設定手順について詳しく説明しています。カスタムプロパティデータのインポートの詳細については、ユーザーガイドの第3章「しきい値の変更」を参照してください。

コア製品の前提条件

パッケージマネージャを使用してこのパッケージをインストールする前に、OVPI 5.0 がすでにインストールされていることを確認してください。

パッケージの前提条件

以下のパッケージが前提条件となります。

- RMON Ethernet Statistics Datapipe 3.0
- Common Property Tables 3.0
- Interface Reporting Report Pack 4.0
- Interface Discovery Datapipe 2.0
- Interface Reporting ifEntry Datapipe 2.0

前提条件のパッケージをインストールするときに RMON Ethernet Statistics Report Pack と RMON Ethernet Statistics Datapipe を同時にインストールすることもできます。パッケージマネージャによって、すべてのパッケージが正しい順序でインストールされます。

デモパッケージ

パッケージ内のすべてのレポートのデモレポートを1つずつ含むデモパッケージをインストールするオプションを選択できます。デモレポートは静的なものであり、時間が経過しても変更されることはありませんが、リンクは正常に動作します。テーブルはグラフにリンクされており、個々のテーブルやグラフのビューのオプションを試すことができます。

バージョン 3.0 へのアップグレード

RMON Ethernet Statistic の古いバージョンを実行している場合は、`UPGRADE_RMON_EthernetStatistics_to_3` パッケージをインストールして、*RMON Ethernet Statistics 3.0* にアップグレードすることができます。次の規則を覚えておいてください。

- *RMON Ethernet Statistics 3.0* は OVPI 5.0 でのみサポートされています。したがって、OVPI をあらかじめ 4.6 から 5.0 にアップグレードしておかないと *RMON Ethernet Statistics 3.0* にアップグレードすることができません。
- アップグレードパッケージのインストール中、[OVPI レポートの配布]オプションを有効のままにするか、または無効にするかを選択します。*RMON Ethernet Statistics 3.0*

内のレポートとフォームは、デフォルトを受け入れない限り配布されません。このため、必ずデフォルトを受け入れてください。

- 分散システムの場合は、*RMON Ethernet Statistics* の古いバージョンを実行しているすべての OVPI サーバーに、アップグレードパッケージをインストールしてください。

テクニカルサポート

次の HP OpenView の Web サイトを参照してください。

<http://openview.hp.com/> (英語)

<http://www.hp.com/jp/openview/> (日本語)

このサイトには、HP の提供する製品、サービス、サポートについてのお問い合わせ先や詳細が掲載されています。[サポート]をクリックすると HP OpenView のサポートページに移動します。このページから次の情報を参照できます。

- ダウンロード可能なマニュアル
- トラブルシューティング
- ソフトウェアパッチ
- 問題報告
- トレーニング
- サポートニュース